

# 進路だより

栗田支援学校

進路指導部

令和7年12月24日発行

## 令和7年度秋田県特別支援学校就労促進フェア（県央地区）を終えて

進路指導主事 伊藤俊彦

12月16日（火）に栗田支援学校を会場に県央地区の秋田県特別支援学校就労促進フェアが行われました。ビルクリーニング競技、喫茶サービス競技、ワード・プロセッサ競技の「錬成会」をはじめ、各校による「夢の実現に向けて」をテーマにした生徒による実践発表や作業学習製品販売がありました。普段、現場実習等でお世話になっている企業や関係機関の方々も多数参加いただき、生徒の学習の成果を参観する良い機会となりました。

<実践発表者> 総合サービス科3年 木村日咲さん、足利春咲さん

<錬成会> 「ビルクリーニング競技」銅賞 総合サービス科2年 池下心那さん  
「喫茶サービス競技」金賞 総合サービス科2年 古井優介さん  
銀賞 総合サービス科1年 鈴木羽琉さん  
「ワード・プロセッサ競技」金賞 総合サービス科1年 阿部心結さん  
銅賞 総合サービス科2年 三浦一馬さん



実践発表の二人



ビルクリーニング競技



ワード・プロセッサ競技



喫茶サービス競技

## 同窓生のつどい、大盛況！！

去る11月29日（土）、本校体育館にて同窓生のつどいが行われました。これは、7月27日（日）イヤタカにて行われた「二十歳を祝う会」と並ぶ、同窓会二大事業の一つです。

当日は、卒業生、保護者併せて39名が参加、6チームに分かれてモルックゲームを楽しみました。スーパーショットが随所で見られ、感動の大逆転有り！と初心者も応援する人も大いに楽しむことができました。ゲームの合間には卒業生、保護者共に、久しぶりの再会を喜ぶ姿が見られ、笑顔に溢れていました。



## 小学部保護者、中学部2年・3年生保護者事業所見学

11月20日、小学部保護者、若竹学園職員、職員計8名が、指定就労継続支援B型 緑光苑の見学に行ってきました。参加した保護者からは「将来の姿を少しイメージすることができました。」「一人一人の能力に合わせて安全に作業するための工夫がされていることが分かりました。」「みんな落ち着いて作業に向かっていて感心しました。」などの感想が寄せられました。緑光苑の職員からは、「働く上で大事だと思われることは、体力や挨拶、働く気持ちです。」と助言をいただきました。



作業内容の説明



事業説明の様子

12月9日、中学部の2・3年生の保護者、職員計22名が、ウェルビューいずみと秋田基準寝具株式会社・就労継続支援A型事業所こまどりに分かれ、見学に行ってきました。参加した保護者から「子どもの進路について、とても参考になりました。」「様々な年代の方が様々なことに取り組んでいましたが、驚きの連続で、大変勉強になりました。」「子どもの進路や事業所のイメージがつかってきました。」など多くの感想が寄せられました。また、今後も幅広く、見学の機会をつくってほしいとの声が多く聞かれました。当日、学校に戻った後、進路指導主事から、本校の卒業生の進路状況や身に付けてほしい力について講話を聞き、理解を深めました。

### 〈ウェルビューいずみ〉



就労移行支援事業所ジョブサポいずみの説明



生活介護事業所、就労継続支援B型事業所の説明

### 〈秋田基準寝具〉



会社の事業説明



工場見学の様子